



愛知県政記者クラブ・名古屋市政記者クラブ・中部運動記者クラブ・  
JSPO 記者クラブ・JOC 記者会 同時

2019年9月6日（金）  
一般財団法人愛知・名古屋アジア競技大会組織委員会  
総務課 広報グループ  
担当：倉知、朝岡  
電話：052-951-2026（代表）  
ウェブサイト：<https://www.aichi-nagoya2026.org/>

## 第20回アジア競技大会（2026／愛知・名古屋） エンブレムデザインの募集について

一般財団法人愛知・名古屋アジア競技大会組織委員会では、2026年に愛知・名古屋で開催する第20回アジア競技大会の象徴となるエンブレムを一般公募により作成します。

このたび、募集の概要が下記のとおりまとまりましたので、エンブレムデザイン募集サイトを開設してご案内を開始します。

より多くの方から創造性溢れるエンブレムデザインをご応募いただけるよう、ぜひ取材してくださいませようお願いします。

### 記

#### 1 募集の概要

##### (1) 募集期間

2019年10月19日（土）正午から11月20日（水）正午まで

##### (2) 応募資格等

年 齢	制限なし（ただし、2019年4月1日時点で18歳未満の方は保護者の同意が必要です）
国 籍 等	日本国籍の方または日本在住の方（日本国内の住民票をお持ちの方）
グループ参加 経験・受賞歴	可（代表者が上記の資格を満たしている必要があります） 不問
応募点数	1人（1グループ）3点まで

##### (3) 応募方法

第20回アジア競技大会エンブレムデザイン募集サイトを9月6日（金）に開設します。

URL <https://www.ag2026-emblem.org>

10月19日（土）正午にサイト内に開設する応募専用フォームより、ご応募いただきます（サイトからのご応募のみ受け付けます。電子データであっても、郵送及び持参等他の方法でのご応募は受付できません。）。

##### (4) 採用作品（1点）賞金

50万円（税込み）

##### (5) 決定時期

2020年3月



エンブレムデザイン募集サイト  
（QRコードを読み取ってください）

## (6) 応募内容

エンブレムデザイン募集サイトの応募専用フォームより、以下の情報をご提供いただきます。

- ・エンブレムデザイン案 jpeg 形式または pdf 形式
- ・デザインコンセプト 200 文字以内
- ・応募者の情報 氏名、住所、生年月日、電話番号、メールアドレス  
(電話番号及びメールアドレス以外はグループの全員分記入)

※ エンブレム募集サイトには、募集の詳細を記した「第 20 回アジア競技大会 (2026 / 愛知・名古屋) エンブレム募集のご案内」を掲載します。

※ 正式な募集要項については、10 月中旬頃に予定する大会スローガン公表と同時にエンブレム募集サイトに掲載させていただきます。

## (7) 制作条件

- ・エンブレムデザイン案の制作に当たっては、第 20 回アジア競技大会 (2026/愛知・名古屋) のコンセプトや、本年 10 月中旬頃公表予定の大会スローガンを踏まえていただきます。
- ・エンブレムには①ロゴ (独自のデザイン)、②大会名称「20th Asian Games Aichi-Nagoya 2026」、及び③OCA シンボル (太陽) を含むこととします。



## (8) 問合せ窓口

応募に関するお問合せは、以下の窓口までお願いします。

第 20 回アジア競技大会エンブレムデザイン募集事務局 (株式会社新東通信内)  
電話 052-963-4830 (受付時間: 平日午前 10 時から午後 5 時まで)  
電子メール [info@ag2026-emblem.org](mailto:info@ag2026-emblem.org)

## 2 選定の手続

### (1) 選定委員会の設置

有識者 5 名からなる「第 20 回アジア競技大会エンブレム選定委員会」(委員長: 廣村<sup>ひろむら</sup>正彰<sup>まさあき</sup>氏) を設置し、専門的かつ多角的な視点から総合的に審査・選定を行います。なお、選定委員会は年度内に複数回開催予定です。(委員一覧は別紙のとおり)

### (2) 意見募集の実施

ご応募いただいたエンブレムデザイン案を、エンブレム選定委員会により 5 案程度に絞り込み、それらを公表して一般からの意見募集を行い、最終審査の参考にさせていただきます。

### (3) 最終決定

意見募集の結果も踏まえ、エンブレム選定委員会による最終審査において 1 案に絞り込み、2020 年 3 月に開催する一般財団法人愛知・名古屋アジア競技大会組織委員会理事会において採用作品を最終決定する予定です。

## 第 20 回アジア競技大会エンブレム選定委員会

## ●選定委員長



ひろむら まさあき

廣村 正彰 廣村デザイン事務所代表／グラフィックデザイナー

1954年愛知県安城市出身。田中一光デザイン室を経て、1988年廣村デザイン事務所設立。多摩美術大学客員教授、金沢美術工芸大学客員教授、名古屋造形大学客員教授、一般社団法人ジャパンクリエイティブ代表理事。主な仕事に、日本科学未来館、横須賀美術館、9h ナインアワーズ、すみだ水族館、プライムツリー赤池、名古屋城本丸御殿、そごう・西武、ロフトのアートディレクション、東京2020スポーツピクトグラム開発など。近著『デザインからデザインまで』(ADP) 他。

## ●選定委員（五十音順）



きたがわ けいすけ

北川 啓介 名古屋工業大学大学院工学研究科教授／建築学者

名古屋市出身。1999年ニューヨークの Reiser+Umemoto 建築設計事務所にて建築設計に従事。約20年の国内外での建築設計や建築教育の経験を経て、「家族みんなで安価に一日で建築するインスタントハウス」など、知財をもとにした未来志向の建築や都市を考案し実用化し事業化している。2011年ナゴヤラジオ局長。2017年プリンストン大学客員研究員。2018年から現職。受賞等に、科学技術分野の文部科学大臣表彰（2016）など。



たなか りさ

田中 里沙 事業構想大学院大学学長／宣伝会議取締役副社長

広報・マーケティングの専門雑誌「宣伝会議」編集長、編集室長を歴任の後、新規事業、事業承継、地方創生の研究と人材育成を行う。事業構想大学院大学（2012年文部科学大臣認可・学校法人先端教育機構）の教授を兼任し、2016年より学長に就任。「クールビズ」ネーミング、東京2020エンブレム委員、伊勢志摩サミットロゴマーク選定委員等国や地域の審議会等委員、テレビ情報番組コメンテーターも務める。



もりもと ちえ

森本 千絵 goen° 主宰／コミュニケーションディレクター／アートディレクター

2007年株式会社 goen° を設立。NHK大河ドラマ「江」、朝の連続テレビ小説「てっぺん」のタイトルワーク、「半分、青い。」のポスターデザインをはじめ、Canon、KIRINなどの企業広告、映画や舞台の美術、動物園や保育園の空間ディレクションなど活動は多岐に渡る。2011年サントリー「歌のリレー」でADCグランプリ初受賞。N.Y.ADC賞、ONE SHOW ゴールド、アジア太平洋広告祭ゴールド、SPACESHOWER MVA、50th ACC CM FESTIVAL ベストアートディレクション賞、日経ウーマンオブザイヤー2012 など多数受賞。



やの きよみ

矢野 きよ実 パーソナリティー／書道家

名古屋市大須生まれ。17歳から始めた書で表現する独特の世界観が注目を集め、愛知県美術館へは今年で40年出品を続けている。書道家として霄花（しょうか）の雅号を持ち、これまで数多くの賞を受賞。愛知県警、KIRINビールやANA、テレビ番組やイベントなど数多くの題字を担当。2017年より、名古屋観光文化交流特命大使に就任。ラグビーワールドカップ2019開催都市特別サポーターも務めている。現在、講演、パーソナリティー、被災地支援活動を精力的に行っている。